

令和 5 年度大阪府図書館司書セミナー実施要項

- 1 趣 旨 生涯学習社会の構築に向け、その中核施設である図書館の充実を図るため、また、図書館で働く司書・司書補等がその専門性を深め、より一層の資質向上を目指すために実施するものである。あわせて図書館ボランティア等へも研修の機会を提供する。
なお、全ての回で集合形式の実施と並行し、リアルタイムでのオンライン配信を行う。
- 2 主 催 等 大阪府教育委員会主催、大阪府立中央図書館主管
- 3 対 象 府内公共図書館(室)に勤務する司書・司書補等、学校図書館司書、司書教諭、その他図書館ボランティア等
- 4 定 員 第 1 回～第 3 回、第 5 回： 50名 第 4 回： 40 名
※オンライン配信は Microsoft Team の Web 会議システムを利用して実施します。配信はリアルタイムのみです(後日配信はありません)。定員は各回 100 名です。
※第 4 回のオンライン配信は講義部分のみの参加となります。第 5 回のオンライン配信は、講義部分はどなたでも参加できますが、ワークショップ部分はマイク・カメラをご用意できる方のみが参加できます。
※集合形式・オンライン配信とも、定員超過の場合、所属種別(公共図書館等とその他)ごとに定員の半数の枠数を設定し、両方の種別とも枠数を超えた場合、種別の中で各自自治体、各校、各団体1名に調整します。調整後も枠数を超えた場合は抽選を行います。なお、所属種別の片方のみ枠数を超えた場合は調整後、もう一方の空きを含めて抽選を行います。当落の結果は、9 月 8 日(金)までにメールでお知らせいたします。
- 5 会 場 大阪府立中央図書館 2 階 多目的室
- 6 申込締切 令和 5 年 8 月 31 日(木)午後5時
- 7 申込方法 インターネット(大阪府行政オンラインシステム)へアクセスし、お申込みください。
<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/5a5f3b1e-7427-4b5d-8696-fd841dbc1c3a/start>



※障がい等の状況により、配慮が必要な方は申込時にお知らせください。

(内容は裏面に記載)

<問合せ先> 大阪府立中央図書館 協力振興課(担当:松井)
TEL:06-6745-0170(代表)
FAX:06-6745-0262
E-mail:kikaku@library.pref.osaka.jp

回	日程	テーマ	内容	講師
1	9月22日(金) 14:00-16:00 ※リアルタイムの オンライン配信も 行います。	〔総論〕 新しいユネスコ公共図書 館宣言に見る図書館像	2022年、世界中の公共図書館の整備・運営に影響力を及ぼしてきたユネスコ公共図書館宣言が、28年ぶりに改訂されました。社会情勢や技術革新に対応して同宣言の「どこが新しくなったか」を知り、同宣言が描く図書館像について学びます。	永田治樹氏 (株式会社 未来の 図書館研究所 所長)
2	11月2日(木) 14:00-16:00 ※リアルタイムの オンライン配信も 行います。	〔著作権〕 著作権法と関連するサー ビスの動向	著作権法は図書館サービスと密接に結びついています。このコマでは令和4年度大阪府立図書館司書セミナー(基本編)では詳細に扱わなかった応用的な事例を解説いただくとともに、令和3年度改正における「図書館資料のメール送信等」などの近年の動向についてもお話しいたします。	井上奈智氏 (日本図書館協会 著作権委員会 委員 ・上田女子短期 大学 講師)
3	11月24日(金) 13:50-16:00 ※リアルタイムの オンライン配信も 行います。	〔児童サービス〕 物語で育つ子どもたち ～読む力が未来をひらく～ 【附:大阪府教育庁市町村 教育室地域教育振興課から の情報提供】大阪府の子 ども読書活動推進計画の 取組状況	物語を読むことは、子どもたちの成長にどうつながっていくのか。過去に中学校の学校司書として勤務された経験と、その後の研究で培われた理論をもとに、子どもたちの生きる力を養う読書の意義とその支援について、お話しいたします。	小幡章子氏 (名城大学人間学 部 非常勤講師・ 金城学院大学大学 院 非常勤講師)
4	2月2日(金) 14:00-16:00 ※講義部分のみ、 リアルタイムの オンライン配信を 行います。 (ワークショップは 現地参加者のみ 対象となります)	〔読書バリアフリー〕 図書館と地域包括支援セ ンターによる、認知症に やさしい取り組みについ て	認知症にやさしい取り組みを行う京都市図書館の、多様な機関との連携や、回想法等の自館における取り組みをご紹介いただくと共に、認知症の方々への支援や普及啓発活動を行う地域包括支援センターの方から、同センターの役割や、図書館と包括支援センターの連携についてお話しいたします。	井上典子氏 (京都市岩倉図書館 館長) 松本恵生氏 (京都市岩倉地域 包括支援センター)
5	2月22日(木) 14:00-16:00 ※リアルタイムの オンライン配信を 行います。 ただし、ワークショッ プ部分はカメラ・マイク をご用意できる方のみ 対象となります。	〔図書館広報・IT〕 ソーシャルメディアを用 いた図書館広報について	図書館広報の手法としてソーシャルメディアを用いることも珍しくはなくなってきました。図書館においてどのようなツールがどのように使われているのかを知り、その広報効果や投稿内容などについて学びます。	水沼友宏氏 (桃山学院大学 経営学部 講師)

※大阪府立中央図書館での集合研修終了後は、地下書庫見学および「おひとついかがですか」(*)の開催を予定しています。どちらも事前申込制です。お申込みが多数の場合は抽選とします。

*「おひとついかがですか」は当館で受け入れなかった資料を公共図書館や学校図書館にお譲りするものです。